

全日本空輸

本店：東京都港区東新橋一丁目5番2号

---

#### 【商号履歴】

全日本空輸株式会社（1974年7月～）

日本工機車輛株式会社（1920年2月～1974年7月）

---

#### 【株式上場履歴】

<東証1部> 1975年7月21日～

<大証1部> 1975年7月21日～

---

#### 【歴代社長】 1975年3月31日以前は実質存続会社の**全日本空輸**株式会社の社長

美土路昌一（1952年12月～1961年）

岡崎嘉平太（1961年～1967年）

若狭 得治（1970年～1976年）

安西 正道（1976年～）

中村 大造（1983年～）

近藤 秋男（1987年～1993年）

普勝 清治（～1997年6月）

野村吉三郎（1997年6月～2001年4月）

大橋 洋治（2001年4月～2005年4月）

山元 峯生（2005年4月～2009年4月）

伊東信一郎（2009年4月～）

---

#### 【合併履歴】

1975年4月1日 **全日本空輸**株式会社

---

#### 【沿革】

当社は額面変更のため、昭和50年4月1日に合併したため、登記上の設立年月は合併会社（全日本空輸株式会社）の大正9年2月であるが、実質上の存続会社である被合併会社（旧**全日本空輸**株式会社）の設立年月（昭和27年12月）をもって表示している。

昭和27年12月 第2次世界大戦により壊滅したわが国の定期航空事業を再興することを目的に、**日本ヘリコプター輸送**株式会社（資本金1億5千万円）を設立

昭和28年2月 ヘリコプターを使って営業開始

昭和28年5月 不定期航空運送事業免許取得

昭和28年10月 定期航空運送事業免許取得

昭和28年12月 東京 - 大阪間の貨物輸送を始めとして逐次営業路線を拡大

昭和30年11月 ダグラスDC-3型機導入

昭和32年12月 社名を**全日本空輸**株式会社と変更

昭和33年3月 極東航空株式会社と合併（新資本金6億円）

昭和35年7月 バイカウント744型機導入

昭和36年6月 フレンドシップF-27型機及びバイカウント828型機導入

昭和36年8月 **大阪航空ビルディング**(株)設立

昭和36年10月 東京、大阪証券取引所市場第二部に上場  
昭和38年11月 藤田航空株式会社を吸収合併（新資本金46億5千万円）  
昭和40年3月 ボーイング727型機導入  
昭和40年7月 オリンピアYS-11型機導入  
昭和44年5月 ボーイング737型機導入  
昭和45年10月 全日空商事(株)（現連結子会社）設立  
昭和45年10月 全日空整備(株)（現連結子会社）設立  
昭和46年2月 国際線不定期便運航開始（東京 - 香港）  
昭和47年8月 東京、大阪両証券取引所市場第二部から市場第一部に上場  
昭和48年12月 ロッキードL-1011型機導入  
昭和49年3月 日本近距離航空(株)（現連結子会社・エアーニッポン(株)）設立  
昭和49年6月 札幌全日空ホテル開業（全日空ホテル1号店）  
昭和53年8月 (株)ハローワールド（現連結子会社・ANAセールス(株)）の株式を取得  
昭和53年9月 日本貨物航空(株)を設立（平成17年8月 経営より離脱）  
昭和53年12月 ボーイング747型機導入  
昭和58年6月 ボーイング767型機導入  
昭和60年10月 国内線累計旅客数3億人を達成  
昭和61年3月 国際定期便を運航開始（東京 - グアム）  
昭和61年6月 東京全日空ホテル開業  
平成元年11月 **全日空ビルディング(株)**が大阪証券取引所市場第2部に上場（平成17年9月に上場廃止）  
平成2年11月 ボーイング747-400型機導入  
平成3年3月 エアバスA320型機導入  
平成3年10月 ロンドン証券取引所に上場  
平成4年10月 国内線累計旅客数5億人を達成  
平成6年9月 関西国際空港への乗入れ開始  
平成7年7月 エアーニッポン(株)（現連結子会社）がボーイング737-500型機導入  
平成7年12月 ボーイング777型機導入  
平成10年3月 エアバスA321型機導入  
平成11年4月 全日空商事(株)（現連結子会社）旅行サービス部門を分離独立させ全日空スカイホリデー(株)（現連結子会社・ANAセールス(株)）設立  
平成11年10月 「スターアライアンス」に正式加盟  
平成13年1月 (株)エアージャパン（現連結子会社）国際定期便の運航開始（大阪 - ソウル）  
平成13年4月 (株)エアーニッポンネットワーク（現連結子会社）設立  
平成14年12月 創立50周年  
平成15年4月 全日空スカイホリデー(株)、全日空ワールド(株)、全日空トラベル(株)、(株)ANAセールスホールディングスの4社を合併し、全日空セールス&ツアーズ(株)（現連結子会社・ANAセールス(株)）を設立  
平成15年3月 ANAグループ航空会社 国内線・国際線 累計旅客数10億人を達成  
平成16年8月 エアーネクスト(株)（現連結子会社）設立  
平成16年11月 中日本エアラインサービス(株)（現連結子会社・エアーセントラル(株)）を子会社化

平成17年12月 エアーニッポン(株) (現連結子会社) がボーイング737-700型機導入

平成18年2月 中部国際空港 (セントレア) 乗入れ開始

平成18年3月 国際線就航20周年